

ASTRO NEWS: 2020年ノーベル物理学賞受賞によせて

	Roger Penroseの業績とその意義	小玉英雄	6
	祝ノーベル物理学賞, Genzel先生	児玉忠恭	9
	Andrea Ghez教授と巨大ブラックホール: ノーベル物理学賞受賞によせて	西山正吾	12
研究奨励賞	中性子星合体と重元素の起源	田中雅臣	16
EUREKA	X線分光観測で探る中性子星における速い陽子捕獲過程元素 窪田めぐみ・牧島一夫・玉川徹・Liyi Gu		25
	世界最高精度のダークエネルギー, ニュートリノ質量の制限を目指して 杉山尚徳		35
天球儀	東京大学木曾観測所夜天光全天カメラに記録されていた2001年しし座流星群 吉田英人		47
	〈2019年度日本天文学会天文功労賞〉 いまだに新星探し 山本稔		52
シリーズ: 天文学者たちの昭和	海部宣男氏ロングインタビュー 第10回: 台長時代 (前編) 高橋慶太郎		62
雑報	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>LOFAR MKSP Annual Meeting and Busy Days</i> 酒見はる香		75
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>The Future of X-ray Timing</i> 丹波翼		76
月報だより			78
寄贈図書			78

【画像説明文】

2001年11月19日未明から明け方にかけて、しし座流星群による流星雨が日本上空に出現した。画像は東京大学木曾観測所の夜天光全天カメラで19日4時から1時間露出した影像の南方を拡大したものである。上が天頂方向で、右上部の明るい光跡はProcyon (0.4等), 中央付近の光跡はうみへび座のAlphard (2.0等)である。まさに雨が降るがごとく流れ、人々に忘れられない強い印象を残し、多くの科学的知見をもたらした。

【表紙デザインコンセプト】

1年を通して見られる数々の天文現象と、それらが由来する数々の星座や天体観測の器械などをモチーフに、切り絵で表現します。興味の裾野をさらに広げながら資料にあたり、イメージを形にしていきます。毎月お楽しみに!

【今月の表紙デザイン】

「どけい座」と「レチクル座」～フランスの天文学者ラカイユが設定した南天14星座よりガリレオが発見した振り子の等時性を用いて、17世紀にホイヘンスが発明、製作した振り子時計と、望遠鏡の焦点面に張られる測定用ネット(レチクル)をモチーフにした創作切り絵です。

Horologium, Reticulum (Hor, Ret)

Both the southern constellations created by French astronomer Nicolas-Louis de La Caille [Lacaille].